



福峰会だより

VOL.
25

発行編集

福峰会事務局 2021年2月28日発行

〒807-0867 北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-3 自由ヶ丘高校 2F

Tel/Fax (093)692-0278



会長挨拶



執行 一彦

昭和47年普通科卒業

厳しかった冬の寒さも和らぎ、自由ヶ丘高校のキャンパスにも桜の花咲く季節を迎え、今年も435名の卒業生が巣立っていきます。

同窓生の皆様におかれましては、日々ご健勝で活躍のことと拝察いたします。

卒業生435名の新しい同窓の仲間達の学校を取り巻く環境は、入学した頃とは大きく変わりました。それは、一昨年より続いているこれまでに経験したことのないコロナウイルス感染拡大により、学校生活にも影響を受け、様々な活動や行事の自粛や中止など、空白の3年間だったと思います。しかしその中でも、何よりも自由ヶ丘という極めて恵まれた学問の場で、知識と知恵を身に付けたのではないかと思います。

“がんばれ後輩たち希望を持て”

さて、私たち同窓会福峰会は、今年2020年（令和4年）に設立60周年の節目を迎えます。同窓生とは不思議なもので、学生時代に全く知らなかった者同士が同じ学校卒業というだけで旧知のような仲になります。この同窓会は成長と心のよりどころの場だと感じています。先輩、後輩、同輩と多くの交流によって思わぬ人脈が広がり、自分が教えられ、育てられていることに気づきます。

かつて私が学んだキャンパス（旧八幡西高等学校）は今はなく、旧八幡西高校と九州女子大学附属高校が統合して自由ヶ丘高校と改名し、今年で早20年となりました。校舎も建て替わり卒業生のひとりとして一抹の寂しさを感じますが、今でも“青春のふるさと自由ヶ丘”として私たち同窓生にとって心落ち着ける場所です。特に今年は同窓会設立60周年記念の節目でもあり、令和4年10月1日（土）の記念式典で多くの同窓生の皆様とお会いできますことを楽しみにしております。そして、私たち同窓会はこれからも母校自由ヶ丘高校の発展と、後輩たちがより良い学校生活をおくれる環境づくりのためにサポートしていく所存であります。

結びに、永尾校長先生をはじめ教職員の皆様の日々の熱意あるご指導に敬意を表し、自由ヶ丘高校の未来永劫を祈念いたします。

学校長挨拶



自由ヶ丘高等学校 校長

永尾 昇

本校同窓会「福峰会」会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素から本校の教育活動にご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新しく福峰会の会員となる今年度の卒業生に、貴会から卒業の記念となる「同窓会功労賞」と全員に「卒業証書バインダー」を頂きました。心から感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、2年間に及ぶ新型コロナウイルスの影響で、今年度も緊急事態宣言が発令されるなど大変な日々を強いられました。10月から感染状況が減少傾向となり終息を期待していましたが、変異ウイルスのオミクロン株の感染拡大が懸念されています。このコロナ禍で世の中は非接触が主流となり、義務教育でも一人一台タブレットを使う状況となりました。本校は一人一台のタブレットが大きな力となっており、オンライン授業や課題配信、あるいは個別学習や探究学習などの学習活動に有効活用できています。近い将来に普及すると思われていたインターネットが、このコロナ禍で急激に社会に普及し始めている中で、本校のICT教育の先見性と熱心に取り組んだ先生方や生徒諸君に感謝しています。一方、人との出会いやコミュニケーションを大切にしてきた授業や学校行事、部活動が十分にできずに心残りと思いますが、同じ環境で生活し、同じ喜びや悲しみを共有したことは将来同じ話題で会話が弾むと思います。更に頼りになる同窓生がいることは宝物です。本校で学んだことを活かして社会に貢献できる人になってほしいと願っています。

結びに新型コロナウイルスの一日も早い終息と福峰会の更なる発展と卒業生のご健勝で活躍を心から祈念申し上げます。

理事長挨拶



学校法人 福原学園 理事長

福原 公子

自由ヶ丘高等学校同窓会「福峰会」会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会活動および母校の教育活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本学園は創立者福原軍造先生が「真の教育は私学でなければならない」という強い信念のもと創設され今年で75年目となります。この間、2大学、1短期大学、1高校、3幼稚園を擁する総合学園に発展してきました。学園設置校の中でも高等学校の歴史が最も長く、学是「自律処行」、校訓「規律・勤労・礼儀」の下、文武両道を実践し、多くの優秀な卒業生を社会に送り出してきました。また、会員の皆様には現在も多岐にわたり学園を支え続けていただいています。昨年末に行われた全国高等学校駅伝競走大会では駅伝部が2年ぶり2回目の出場を果たしました。また、年明けの箱根駅伝では令和2年度卒業生が3区で出場し活躍してくれました。個人が襷を繋いでチーム全体で戦う駅伝は日本特有の競技であり他者を思うサムライ魂にも例えられますが、福峰会による同窓会活動もまた伝統の襷を後輩たちに受け継いでいくための学園にとって重要な組織となっています。福原高等学院として創設された高等学校が自由ヶ丘高等学校として生まれ変わって今年には20周年を迎えます。これからも脈々と引き継がれてきた伝統を守り、未来社会を支える人材育成のため更なる発展を目指してまいります。

卒業される435名の皆さん、おめでとうございます。皆さんが今後後輩たちの道標として母校の伝統継承と発展のために次の世代へ襷を繋いでいただくことを期待しています。

結びに、「福峰会」の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



福峰会会員の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

私の実家は芦屋町山鹿の狩尾神社を中心とし、近隣神社数社を受け持つ社家（神主家）であり、私で33代目となります。神主として、平成16年より当社家が兼務している八幡西区浅川に鎮座の日峯神社にて勤めています。

この日峯神社では平成22年に御鎮座千百五十年記念事業を興し、大規模な境内整備を行いました。また平成28年には地元有志に世話人会を立ち上げていただくよう

お願いし、多くの地域住民が参加できる祭行事づくりに着手しました。

記念事業により、平時より心の拠り所である『イノリの場』として参拝者が増え、世話人会発足により祭時には地域の方々が集まる『ソドイの場』として、徐々ではありますが神社本来の賑わいを取り戻しつつあります。

現在は境内のバリアフリー事業を進めており、皆様方のご協力により6月には完成予定となっています。

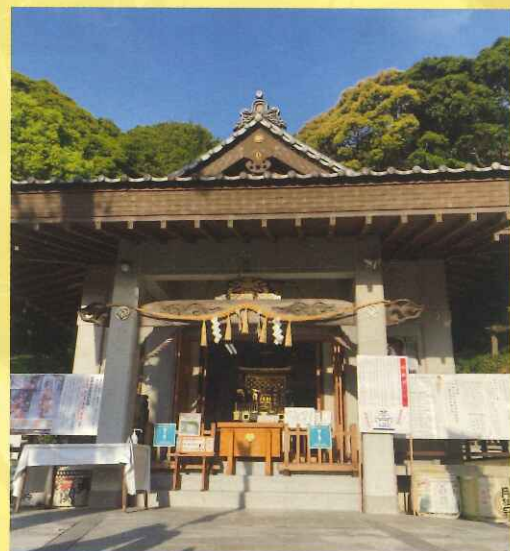
今後も『神社を中心としたまちづくり』を地域の方々と進め、賑わいづくりを構築していく次第です。

結びとなりますが、皆様方の益々のご健勝・ご発展をご祈念申し上げます。



波多野 総嗣

平成8年普通科卒業



福峰会代表幹事

クラス代表幹事



仲村 知紘 (S1)



安永 知央 (S1)



岡本 光太郎 (S2)



三浦 奈都 (S2)



前田 笑之介 (S3)



小野 桃果 (S3)



山本 真大 (S4)



長谷川 莉子 (S4)



江里 悟史 (T1)



村下 愛実 (T1)



岩本 慶一郎 (T2)



山田 春佳 (T2)



角井 恭章 (T3)



菊田 恵莉奈 (T3)



大坪 千寛 (T4)



清原 沙月 (T4)



小池 竜司 (T5)



金子 未来 (T5)



花桐 京緯 (T6)



渡邊 はなえ (T6)



武藤 健司 (T7)



森下 光希 (T7)



安田 和生 (A1)



寺本 華乃 (A1)



山本 一星 (A2)



岡村 菜々 (A2)



山本 蒼空 (A3)



松岡 未莉 (A3)

生徒会代表幹事



藤村 朋香 (S3)



金古 一孝 (S1)



白石 美伶 (T1)



深川 ナナカ (S3)



森 美寿希 (T1)



菊地 智晴 (S2)



時枝 侑矢 (S2)



安積 航平 (T1)



川上 宙 (T1)



木原 光生 (T1)



大穂 里奈 (T3)

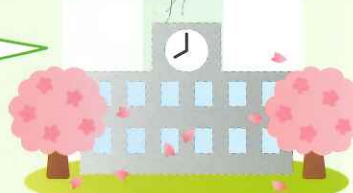


鳥羽 舞華 (T4)



上田 蓮太 (T6)

代表幹事の皆さんには、同窓会行事等の企画運営のお手伝いや、各クラスの卒業生への連絡などをしていただいています。



令和3年度自由ヶ丘高校同窓会 福峰会功労賞受賞者

駅伝部



西村 真周 (T6)



岩本 慶一郎 (T2)



澤中 響生 (T3)



阿部 呈 (A2)



中藪 太智 (A3)



本河 里玖斗 (A3)



山田 春佳 (T2)



園田 楓 (T7)



池主 茉弥 (T7)

バドミントン部



名切 拓麻 (A2)



立石 翔馬 (A2)



廣中 瞬 (A2)



千代田 奏芽 (A3)



平井 宏宗 (A3)

体操競技部



島田 蒼汰 (A3)



長濱 虎之介 (A2)



横田 晃成 (A3)

陸上競技部



工藤 壮太 (S2)



島田 康平 (T6)



塩月 恵太 (A2)



木宮 麻琴 (A2)



中尾 彩那 (T6)

ラグビー部



伊東 佑介 (S1)



財前 光翔 (T1)



稲垣 実生 (T2)



白石 隼 (T3)

チアダンス部



日高 舞 (S3)



藤井 陽菜 (S3)



星野 恵 (T4)



新家谷 遥果 (T4)



清原 沙月 (T4)



本多 希愛 (A3)

剣道部



安藤 大悟 (T4)



山本 季弥 (T4)



飛田 和希 (T4)



山本 泰聖 (A3)



大峯 弘蔵 (T4)



山本 真大 (S4)

水泳部



船津 圭佑 (T1)

軽音楽部



小野 幸太郎 (S1)



曾我部 隼斗 (T7)



中川 未実 (T7)

同窓会表彰規定

下記に該当する生徒に対して、卒業時に下記の賞を贈る。

功労賞

1. 体育系部活動においては①高体連・高野連又は日本体育協会加盟団体が主催する九州大会及び全国大会に出場したもの。
②国または県代表チームとして大会に出場したもの。③全国私学大会・金鷲旗・玉竜旗大会については、ベスト 16 以上に入賞したもの。
2. 文化系部活動においては①日展・二科展・県展に入賞したもの。②高文連の全国を対象とした催し物に入賞したもの。
③ 1 の③、2 の①②のいずれかに準ずる功績のあったもの。

※上記のいずれかの規定に該当し、また、受賞にふさわしい生徒を卒業時に表彰する。



福峰会表彰 桶

学校行事

入学式



クラスマッチ



折尾の街クリーン作戦



3年生バスハイク



卒業式



令和3年度入試 卒業生進路実績

四年制大学合格者数

大学名	現役	過年度	合計
国立			
群馬大学	1		1
富山大学	1		1
静岡大学	1		1
岡山大学	1		1
山口大学	3		3
九州工業大学	9		9
九州大学	2	1	3
福岡教育大学	1		1
長崎大学	2	1	3
熊本大学	3		3
大分大学	1	1	2
宮崎大学	1		1
琉球大学	1		1
合計	27	3	30
公立			
金沢美術工芸大学	1		1
下関市立大学	2		2
山口東京理科大学	5	1	6
九州歯科大学	1		1
北九州市立大学	18	1	19
長崎県立大学	1		1
合計	28	2	30
国公立大学合計	55	5	60
その他 (大学校等)			
防衛大学校	1	4	5
合計	1	4	5
私立			
酪農学園大学		1	1
国際医療福祉大学	1		1
東京国際大学	1		1
文教大学	1		1
亜細亜大学	1		1
工学院大学	1		1
国学院大学	1		1
国士館大学	1		1
芝浦工業大学		1	1
帝京大学	1		1
東京電機大学		2	2
東京農業大学	2		2
日本女子体育大学	1		1
日本大学	2		2
法政大学	1		1
明治大学		1	1
金沢工業大学		2	2
中京大学	1		1
日本福祉大学	1		1
京都橘大学	1		1
京都産業大学		1	1

短期大学等合格者数

大学名	現役	過年度	合計
私立			
同志社大学	1		1
立命館大学	1	2	3
龍谷大学		4	4
大阪医科大学	1		1
大阪人間科学大学		1	1
関西大学	3		3
近畿大学	5	18	23
関西学院大学	4		4
神戸学院大学	4		4
神戸女学院大学	3		3
兵庫大学		1	1
高野山大学	1		1
岡山理科大学	1		1
倉敷芸術科学大学	1		1
環太平洋大学	1		1
東亜大学	1		1
梅光学院大学	3		3
久留米大学	3	1	4
九州栄養福祉大学	3		3
九州共立大学	48		48
九州国際大学	7		7
九州産業大学	23	1	24
九州女子大学	44		44
九州情報大学	1		1
産業医科大学	6		6
純真学園大学	4		4
西南学院大学	20		20
西南学院大学	5	1	6
西日本工業大学	5	1	6
第一薬科大学	3		3
筑紫女学院大学	9		9
日本経済大学	1		1
福岡工業大学	24	7	31
福岡歯科大学	1	1	2
福岡女学院大学	1	1	2
福岡女学院看護大学	1		1
福岡大学	30	6	36
西九州大学	2		2
崇城大学		2	2
別府大学	1		1
立命館アジア太平洋大学	1	1	2
私立大学合計	290	56	346
四年制大学合計	346	65	411

就職(決定先)

企業名	合格者数
OSP アドバンス(株)	2
(株)ジーンズ・カジュアルダン	1
GroryRush(株)	1
川本建設工業(株)	1
(株)永川組	1
(有)アルス エステサロンアンジェール	1
宮島醤油(株)	1
東京消防庁消防官	1
久山町職員	1
福岡県警察	1
福岡市職員	1
自衛隊一般書候補生	2
税務職員	1
自衛官候補生	1
合計	16
専門学校合格者数	
下関看護リハビリテーション学校	1
小倉リハビリテーション学院	1
九州医療スポーツ専門学校	1
小倉看護専門学校	1
八幡医師会看護専門学校	2
製鉄記念八幡看護専門学校	5
西日本看護専門学校	1
北九州市立看護専門学校	1
遠賀中央看護専門学校	4
福岡水巻看護専門学校	4
麻生看護大学校	1

宗像看護専門学校	2
博多メディカル専門学校	1
福岡リハビリテーション専門学校	2
福岡医療スポーツ専門学校	1
福岡医療専門学校	1
福岡天神医療リハビリ専門学校	1
福岡和白リハビリテーション学院	1
熊本総合医療リハビリテーション学院	1
福岡美容専門学校北九州校	2
福岡美容専門学校福岡校	1
大村美容ファッション専門学校	3
麻生美容専門学校	1
中村調理製菓専門学校	1
福岡調理師専門学校	1
専門学校 HAL 東京	1
KCS 北九州情報専門学校	2
麻生情報ビジネス専門学校北九州校	1
麻生情報ビジネス専門学校福岡校	2
日本工学院専門学校	1
麻生建築&デザイン専門学校	2
麻生外語観光&製菓専門学校福岡校	1
麻生公務員専門学校北九州校	6
大原スポーツ公務員専門学校福岡校	1
大原医療福祉製菓専門学校小倉校	2
大原簿記公務員専門学校	6
大原自動車工科大学校	3
北九州自動車専門学校	1
駿台外語&ビジネス専門学校	1
東京服飾専門学校	1
専門学校日本ホテルスクール	1
ASO ポップカルチャー専門学校	1
ソルフェ音楽専門学校	2
専門学校九州テクノカレッジ	1
九州デザイナー学院	1
九州観光専門学校	1
代々木アニメーション学院	1
福岡 ECO 動物海洋専門学校	1
福岡デザイン&テクノロジー専門学校	2
専門学校福岡ビジョナリーアーツ	1
合計	84

大学は北から都道府県番号順に並べています。

令和 4 年度

同窓会「福峰会」設立60周年記念 式典・祝賀会(総会)

八幡西高等学校・九州女子大学
附属高等学校・自由ヶ丘高等学
校の同窓会「福峰会」は設立
60周年を迎えます。
時間や参加申込等の詳細は後日
HP等でお知らせいたします。
卒業生の皆様のご参加をお待ち
しています。
お問合せは同窓会「福峰会」事
務局までお願いいたします。



日時：令和 4 年 10 月 1 日(土曜日)
場所：ステーションホテル小倉
にて開催予定です。

詳細はHP等にてお知らせいたします。

福峰会 会則

- 第1章 総 則**
- 第1条 本会は九州共立大学八幡西高等学校・九州女子大学附属高等学校・自由ヶ丘高等学校の同窓会を名称として「福峰会」と称する。
- 第2条 本会の本部を福岡市博多区に置く。
- 第3条 本会は、自由ヶ丘高等学校（以下「母校」という。）との連絡を保持するとともに、会員相互の親睦を密にし、併せて母校ならびに同窓会の発展を図ることを目的とする。
- 第3章 事 業**
- 第4条 本会の事業は次の通りとする。
1. 会員の研修向上・親睦に関する事項
 2. 母校の充実発展の協力
 3. 母校の生徒に対する功労賞の贈呈
 4. 会誌（会報）の発刊
 5. その他必要と認められる事項（詳細は役員会に一任）
- 第4章 会員及び特別会員**
- 第5条 本会は下記の会員をもって構成する。
1. 正会員・・・福岡高等学校・九州共立大学八幡西高等学校・九州女子大学附属高等学校・自由ヶ丘高等学校の卒業生。
 2. 特別会員・・・母校の現教職員
- 第6条 会員は、住所その他身分に変更があるときは、その旨を本部宛に通知するものとする。
- 第5章 役 員**
- 第7条 本会に次の役員を置く。
- 1 名誉会長 1名 幹 事 若干名
 - 会 長 1名 会 計 1名
 - 副 会 長 2名 会 計 監 査 2名
 - 幹 事 長 1名 書 記 2名
 - 事務局 1名
 - 事務局 1名
- 第8条 前項に定める役員のほか、会長が必要と認めた者を役員に加えることができる。
- 第9条 本会の役員選定及び任務は次の通りである。
- 名誉会長 自由ヶ丘高等学校長を名誉会長とする。
- 会 長 役員互選により選出され、本会を代表し、本会業務を総括して役員および総会を招集する。
- 副 会 長 役員互選により選出され、会長を補佐し、会長不在のときはこれを代行する。
- 幹 事 長 役員互選により選出され、本会業務の実施・運営を企画し執行する。
- 事務局 役員互選により選出され、本会業務の実施・運営にあたり幹事長を補佐する。
- 幹 事 長 会長がこれを委嘱し、会務の実施・運営を行う。
- 事務局 会長がこれを委嘱し、役員の一員として、本会業務の執行を分掌する。
- 会 計 役員の中から選出し、会計業務を行う。
- 会計監査 会長がこれを委嘱し、会計業務の監査を行う。

- 第9条 書 記 会長がこれを委嘱し、会議録等の管理・保管を行う。役員の任期ならびに構成。
- 会長、副会長、幹事長、事務局長、幹事、会計、会計監査、書記および第7条第2項の役員は任期は3年とする。但し再任は、妨げない。また、補欠役員の任期は前任者の残務期間とする。
- 第6章 機 関**
- 第10条 本会に下記の機関を置く。
- 1 総 会
 - 2 役 員 会 随 時
 - 3 代表幹事会 随 時
- 第11条 総会は、定期総会と臨時総会とする。
- 定期総会は2年に1回開催する。
- 臨時総会は会長が必要と認めたときに役員会に諮り召集する。
- 第12条 総会の開催に当たっては、会員に期日場所及び目的を30日前に通知しなければならない。
- 第13条 役員会は、会長が必要と認めたときこれを召集する。
- 代表幹事会は、会長が必要と認めたときこれを召集する。
- 第14条 総会において次の事項を決議する。
- 1 事業報告 4 事業計画
 - 2 決算報告 5 予算
 - 3 監査報告 6 会則改正
- 第15条 総会の議事はあらかじめ通知した事項以外にわたることができない。但し、会長が緊急の必要があると認めた事項はこの限りではない。
- 第16条 総会の成立、決議は次の通りとする。
- 1 成 立 当日総会会場に出席した会員数をもって成立する。
 - 2 議 決 議決は出席総数の過半数の賛成によって議長が宣言した時議決したものとみなす。
- 第17条 総会には議長1名、書記1名を置く。
- 第7章 会 費**
- 第18条 本会の会費は、次の通りとする。
- 1 本会の会費は、終身会費及び寄附金、その他をもってこれに充てる。
 - 2 正会員は入会時（卒業時）に終身会費を納入しなければならない。終身会費の額及び納入方法は、別にこれを定める。
 - 3 会費の支出については『福峰会』支出規定によりこれを定める。
 - 4 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 第8章 会 則 改 正**
- 第19条 第15条6項の規定により、本会則の改正は役員会に諮り、当該年度総会の出席会員の過半数をもって可決する。
- 附 則**
- 昭和60年11月一部改正 平成2年 4月一部改正
平成14年 4月一部改正 平成17年10月一部改正
平成18年10月一部改正 平成26年 6月一部改正
令和元年10月一部改正

令和3年度 福峰会役員名簿

役 職	氏 名	卒業年・科
名 誉 会 長	永 尾 昇 自由ヶ丘高校校長	
会 長	執行 一 彦	S47 普通
副 会 長	酒 井 文 恵	S42 家庭
副 会 長	松 井 彰	S55 普通
幹 事 長	成 富 勝 彦	S55 普通
副 幹 事 長	重 田 勝 弘	S62 普通
副 幹 事 長	木 宮 貴 子	H 5 普通
副 幹 事 長	北 原 利 一	H 6 普通
幹 事	松 田 佐 知 江	S42 家庭
幹 事	石 橋 修 一	S55 商業
幹 事	内 山 まゆみ	S55 普通
幹 事	入 江 雅 道	S57 機械
幹 事	内 村 幸 子	S57 普通
幹 事	成 重 正 丈	S59 普通
幹 事	井 手 恵 美	S61 普通
幹 事	山 田 裕 子	S61 普通
幹 事	眞 鍋 礼 子	S61 普通
幹 事	八 波 貴 子	S63 商業
幹 事	小 川 政 信	H 1 普通
幹 事	小 川 有 希 子	H 1 看護
幹 事	前 原 忠 昭	H 4 普通
幹 事	江 藤 哲	H 5 普通
幹 事	田 久 保 浩 一郎	H 6 普通
幹 事	吉 永 龍 一	H 7 普通
幹 事	大 伏 淳	H 8 普通
幹 事	波 多 野 総 嗣	H 8 普通
幹 事	築 地 信 裕	H19 普通
幹 事	縣 遥 佳	H20 普通
幹 事	鳥 越 拓 太	H22 普通
幹 事	石 井 夢 乃	H25 普通
幹 事	堤 田 葵	H27 普通
会 計	藤 木 和 典	S55 普通
会 計 監 査	西 岡 敏 子	S40 普通
会 計 監 査	亀 岡 隆 二	S60 普通
書 記	河 合 理 加	S60 普通
書 記	福 田 佑 季	H15 普通

福峰会の事業活動について

福峰会の会則第3章 第4条の事業は、五つの事業活動からなっています。

①「会員の研修向上・親睦に関する事項」

会員相互の親睦を図る目的で、福峰会総会懇親会を実施しております。総会は毎年、懇親会は隔年開催となりました。

②「母校の充実発展の協力」

統合後20年目を迎える母校「自由ヶ丘高校」は、近年更にめざましい発展を遂げています。同窓会として物心両面の強力なサポートを推進していきます。

③「母校の生徒に対する功労賞の贈呈」

体育部・文化部等において全国大会出場のようなめざましい活躍をした生徒、及びそれに準ずる功績のあった生徒、また受賞にふさわしい人物である生徒に「同窓会功労賞」を贈呈しています。令和元年度は27名、令和2年度は39名、功労賞を贈呈しました。

④「会誌（会報）等の発刊」

会誌『福峰会だより』を、毎年発刊しています。

⑤「その他必要と認められる事項」

入会記念として卒業証書用のバインダーを毎年贈呈しています。



卒業証書バインダー



福峰会だより発行



九州共立大学八幡西高等学校



自由ヶ丘高等学校



九州女子大学附属高等学校

事務局紹介

同窓会事務局
福峰会



平成29年7月に自由ヶ丘高校7階から2階に移転しました。
住所変更、お問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。

ホームページからも受け付けています。

<http://fukuhokai.com/>

自由ヶ丘高等学校同窓会
福峰会モバイルサイトへは
こちらのQRコードからどうぞ！



〒807-0867
福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-3
自由ヶ丘高校2階
TEL & FAX 093-692-0278
月・水・金曜日 10時～16時

同窓会充実・発展、および会員の結束を図るため、同窓会事業にご理解とご協力をお願い致します。